

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	06	02	01	164370	森林保全啓発事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		4,166	4,327		161
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	3,000	0		-3,000
	一般財源	1,166	4,327		3,161

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標
森林の健全な育成を図り多面的機能を発揮させる

事業開始の背景・経緯
森林の多面的機能への理解を深めることを目的に開始した。

事業概要
地域活動、ボランティア活動支援 豊沢川の森森林体験支援 修学旅行体験支援 森林保全意識啓発 1,098千円 木工体験教室 自然観察会 植樹体験 森林保全活動啓発 3,229千円 スモールフォレストカレッジ 安全講習 自伐型林業フォーラム

担当部署	13200000 農林部 農村林務	担当課長	菊池 正彦
------	-------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1
1. 地域活動、ボランティア活動支援（ゼロ予算） (1) 豊沢川の森 森林体験（会場準備、作業補助） 時期：10月 場所：野外活動センター 規模：100名程度 内容：植樹個所の刈り払い等 (2) 修学旅行森林体験支援（作業補助） 2. 森林保全意識啓発 1,098,077円 (1) 自然観察会 124,828円 市民を対象に水源林の観察会を行う。 時期：10月23日 場所：大空滝～薄衣の滝～円万寺 規模：16名 内容：ガイドによる自然観察（樹木等） (2) 木工体験教室 439,526円 小学生とその親を対象とし、間伐材等を利用した木工体験を行う。 時期：1月 場所：花巻農協総合営農指導拠点センター 規模：親子29組 内容：親子木工体験 (3) 林業体験 533,723円 小学生を対象として市有林で植樹作業体験を行う。 時期：6月 場所：石鳥谷町大瀬川 大瀬川市有林 規模：63名 内容：コンテナ苗での植樹 3. 森林保全活動啓発 3,228,700円 (1) スモールフォレストカレッジ 2,788,500円 里山の自伐整備を行うための知識・技術を習得できる講座を開催する。 時期：6月～12月（全13回） 場所：市有林等 規模：50名程度 内容：座学、実践による自伐林業の知識及び技術習得 (2) 安全講習 94,600円 森林保全活動を推進するうえで、すでに活動している方も含め安全作業の再確認を促す。 時期：3月 場所：市内 規模：24名 内容：伐木に関する安全講習 (3) 自伐型林業フォーラム 345,600円 低コストで参入容易な自伐型林業について学ぶ 時期：8月31日 場所：花巻農協総合営農指導拠点センター 規模：90名 内容：花巻市における自伐型林業普及のための講演会等

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	06	02	02	164420	森林環境保全事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		38,308	37,351		-957
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	13,298	12,316		-982
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	25,010	25,035		25

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	~		
------	-------	------	---	--	--

部重点施策における目標

森林の健全な育成を図り多面的機能を発揮させる

事業開始の背景・経緯

平成8年度に市内で松くい虫被害が確認されたことにより、駆除及び防除対策を開始した。

事業概要

森林病虫害駆除 35,370,862円
 赤松枯損木の伐倒駆除（焼却またはくん蒸）
 市有赤松への薬剤樹幹注入作業
 森林整備事業による樹種転換（市有林）
 私有林赤松への樹幹注入に係る補助

森林管理維持増進 1,980,000円
 私有地の巡視

担当部署	13200000 農林部 農村林務	担当課長	菊池 正彦
------	-------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

1. 松くい虫被害対策 35,370,862円（予算36,279,000円 予算比 908,138円）
 【原則】被害拡大防止のための計画的な面的駆除の徹底（すみわけ）
 自発的な被害防止対策への啓発（動機づけ）
 駆除から防除への移行を進める（事業費軽減）
 市有林の樹種転換による防除対策モデルの構築と拡大防止策の率先
 枯損被害木の事故処理啓発

（1）駆除対策 23,833,837円
 松くい虫被害防止監視帯である大迫並びに、胡四王山周辺等の文化的に重要な松林周辺における被害拡大防止を図る。
 国・県補助制度による駆除 6,191,524円
 ア．国庫：森林病虫害等駆除事業 大迫地域96m3 3,021,350円
 イ．国庫：森林整備事業（衛生伐） 東和地域59m3 1,897,412円
 ウ．県単：いわて環境の森整備事業（県民税） 花巻地域96m3 1,272,762円
 市単事業による駆除 17,642,313円
 倒木危険箇所、景観上好ましくない箇所の枯損木伐倒
 花巻地域 7,738,584円
 大迫地域 1,998,579円
 石鳥谷地域 3,994,210円
 東和地域 3,910,940円
 調査業務0円
 新規大規模被害発生なしのため実施せず

（2）防除対策 11,537,025円
 国庫：胡四王山の市有赤松への樹幹注入事業 花巻地域103本 2,035,000円
 市単：私有赤松への樹幹注入補助 967,925円
 国庫：市有林における樹種転換 石鳥谷・東和地域 4.78ha 8,534,100円

（3）啓発対策 市の広報媒体を活用
 自らできる防除対策や松くい虫のメカニズム等の啓発
 樹幹注入補助金のPR
 樹種転換の促進

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	06	02	02	164420	森林環境保全事業費

事業手法の詳細 2

2. 森林管理維持増進事業 1,980,000円（予算2,032,000円 予算比 52,000円）

【業務内容】

私有林の巡視により災害の未然防止、森林育成のための調査、松くい虫被害発見および駆除作業の集約等に役立てる。

【方法】

巡視員の業務は契約期間内において42日間とし、森林の外観パトロールを行う。

必要に応じて森林所有者を同行し、森林内の調査および指導を行う。

調査の結果、森林病虫害の駆除が必要と判断した場合には、駆除に係る説明、所有者の同意の取得等を行う。

【巡視員】

巡視員は森林に関する知識と地域の実情を把握し、森林施業の適切な指導および監督ができる者でなければならないため、花巻市森林組合に委託する。

事業手法の詳細 3